

会計名			高齡者団体等助成事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齡者福祉						
		施策の内容	高齡者の社会参加・生きがいがづくり						
	目的	老人クラブ活動の活性化により、高齡者の生きがいと健康づくりの推進を図る。	主たる内容	刈谷市老人クラブ連合会及び単位老人クラブに補助金を交付する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齡者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市老人クラブ等補助金交付要綱						
	対象者	※主たる内容に記載			事業期間	昭和47年度～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		・老人クラブ連合会及び単位老人クラブ(58クラブ)へ補助金の交付		・老人クラブ連合会及び単位老人クラブ(58クラブ)へ補助金の交付		・老人クラブ連合会及び単位老人クラブ(57クラブ)へ補助金の交付		・老人クラブ連合会及び単位老人クラブ(57クラブ)へ補助金の交付 ※事業統合により「高齡者の生きがいと健康づくり推進事業」にて実施(予算額8,623,000円)	
成果(できたこと)		老人クラブ連合会及び各単位老人クラブへ補助金を交付し、活動を支援することで、自主的に様々な活動を企画運営することができ、会員の生きがいと健康づくりを推進することができた。							
課題(できなかったこと)		会員数は年々減少しており、活動内容を見直す等、加入促進を図る必要がある。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
活動指標		老人クラブ会員数(人)			8,237	8,158	8,082	8,150	—
活動指標		老人クラブ加入率(%)			25.0	24.2	23.5	23.5	—
他市との比較検証		老人クラブ加入率 平成25年度 碧南市36.5%、安城市26.3%、知立市19.4%、高浜市16.1% 平成24年度 碧南市37.0%、安城市26.6%、知立市19.7%、高浜市16.1% 各市とも前年度に比較して、加入率が減少している。							
C 事業コスト		単位：千円		23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳	
	事業費①		7,718	7,671	7,581	8,623	合計 7,581,448円		
	財源	特定財源	2,308	1,913	2,020	1,680	負担金、補助及び交付金 7,581,448円		
		一般財源	5,410	5,758	5,561	6,943			
	職員人件費②		2,871	3,183	2,805	3,151			
	総事業費(①+②)		10,589	10,854	10,386	11,774			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0		老人クラブ補助金(県) 老人クラブ連合会補助金(県)					
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			高齡者団体等助成事業	担当部	長寿保険部
一般会計				担当課	長寿課
款	項	目		担当係	管理係
3	1	3			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など 		高い	高齡者が自分の住んでいる地域で、仲間づくりや生きがいと健康づくりができる老人クラブの役割は重要であり、必要度は高い。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など 		高い	補助金を交付することにより、連合会及び単位老人クラブの活動の活性化を図ることができる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など 		高い	各単位老人クラブが主体となって様々な活動を行うことにより、市が主体となつてはできないような、地域の実情に合ったきめ細かい対応ができるため、市としては補助金を交付して各クラブの活動を支援する方法が適切である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など 		高い	老人クラブの活動を活性化することにより、総合計画の目標である、高齡者の社会参加・生きがいづくりを達成することができる。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
全国的に老人クラブの会員数は年々減少傾向にあり、特に60歳代の加入者が少ない。これは定年延長によりまだ現役で働いている方や、自分なりのライフスタイルを持っている方が多くなっていることによるものである。 老人クラブ連合会及び各単位老人クラブにおいて、より魅力的な活動を行うことで会員の増加に努めるとともに、高齡者の生きがいと健康づくりの推進を図ることができるよう、今後も継続して補助金を交付していく。					

会計名			緊急通報システム整備事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	高齢福祉係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	ひとり暮らし高齢者等の自宅に緊急通報システム機器を設置することにより、急病、事故等の緊急時に迅速に対処し、日常生活の安全確保と不安解消を図り、もって福祉の増進を図る。	主たる内容	65歳以上で在宅のひとり暮らし高齢者等に対し、急病・事故等の緊急時に、ボタンひとつで連絡がとれる緊急通報システムを設置し、看護師等の知識を持つ専門スタッフが24時間体制で適切な対応を行う。 設置費用及び機器使用料は市が負担する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市緊急通報システム設置事業実施要綱						
		対象者	65歳以上のひとり暮らし高齢者等	事業期間	平成5年度 ~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		利用者数	486人	利用者数	503人	利用者数	524人	利用者数	540人
通報件数		150件 (救急、相談、連絡等)	通報件数	203件 (救急、相談、連絡等)	通報件数	222件 (救急、相談、連絡等)	※事業統合により「高齢者日常生活支援事業」にて実施 (予算額20,090,000円)		
成果 (できたこと)		ひとり暮らし高齢者等の自宅に緊急通報システム機器を設置することにより、急病、事故等の緊急時に迅速に対処し、日常生活の安全確保と不安解消を図り、もって福祉の増進を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)		高齢化の進行に伴い、ひとり暮らし高齢者の増加が見込まれるため、より一層の周知啓発が必要である。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動指標		緊急通報システム機器利用者数(人)		486	503	524	540	570	
活動指標		通報件数(件)		150	203	222	—	—	
他市との比較検証		県内全市で同様の事業を実施している。設置費用やリース料金は市負担。基本料金は市負担と利用者負担があり、一部の市は所得に応じて利用者負担としている。通話料は利用者負担が多い。							
C 事業コスト	単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費 ①		12,178	12,457	12,853	20,090	合計	12,852,588 円	
	財源	特定財源	0	0	0	329	委託料	12,852,588 円	
		一般財源	12,178	12,457	12,853	19,761			
	職員人件費 ②		2,512	1,698	1,683	7,841			
	総事業費(①+②)		14,690	14,155	14,536	27,931			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			緊急通報システム整備事業	担当部	長寿保険部
一般会計				担当課	長寿課
款	項	目		担当係	高齢福祉係
3	1	3			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	ひとり暮らし高齢者が増加する中、自宅内で具合が悪くなるなど緊急時に対応することができ、日常生活の安全確保と不安解消を図るために必要性の高い事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		高い	専門業者に委託しており、24時間体制で救急要請や相談などの緊急通報に対応し、必要な支援につなげるため、効率性が高い。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	個人で緊急通報システムを設置するには費用負担が大きいため、ひとり暮らし高齢者の安全確保のためには、市が実施することが妥当である。また、総合計画においても高齢者の在宅生活を支援する事業として、実施すべき施策の内容と位置づけられている。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画に基づき、高齢者が住み慣れた地域や家庭で安心して自立した生活を営めるよう、在宅生活を支援するための事業として実施している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
ひとり暮らし高齢者が増加する中、日常生活の安全確保と不安解消を図るため、今後も継続して事業を実施する。					

会計名					担当部	長寿保険部			
一般会計					担当課	長寿課			
款	項	目	住宅改善費補助事業			担当係	介護認定給付係		
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	介護サービスの充実						
	目的	心身機能が低下した在宅の要支援・要介護認定者が、住み慣れた自宅で安全に生活できるようにする。		主たる内容	①要支援・要介護認定者が住宅改修を行う際に、改修費が介護保険の給付対象上限額20万円を超えた場合に補助する。 ・平成25年5月まで 補助対象改修費 10万円、補助率 100% ・平成25年6月から 補助対象改修費 20万円、補助率 90% ②給付管理されていない人の介護保険の住宅改修が必要な理由書を作成した居宅介護支援事業者等へ1件につき2,000円を補助する。				
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
	根拠法令	①刈谷市住宅改善費補助金交付要綱 ②刈谷市介護保険住宅改修支援業務補助金交付要綱							
	対象者	※主たる内容に記載		事業期間	平成12年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		①補助件数 132件 補助額 10,163,471円		①補助件数 138件 補助額 10,089,165円		①補助件数 223件 補助額 22,598,020円		①補助件数 324件 補助額 37,310,000円	
②補助件数：47件 補助額：94,000円		②補助件数 62件 補助額 124,000円		②補助件数 68件 補助額 136,000円		②補助件数 110件 補助額 220,000円			
						※事業統合により「住宅改善費等補助事業」にて実施 (予算額45,526,000円)			
成果 (できたこと)		①要支援・要介護認定者が自宅で安全に生活できる住環境の整備が図られ、本人や家族の負担が軽減された。 ②給付管理されていない要支援・要介護認定者であっても円滑に住宅改修の申請ができた。							
課題 (できなかったこと)		高齢者の増加とともに必要コストが大きくなってしまう。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動指標		補助件数【①住宅改善費補助】(件)		132	138	223	324	—	
活動指標		補助件数【②介護保険住宅改修支援業務補助】(件)		47	62	68	110	—	
他市との比較検証	西三河9市すべて実施しており、補助上限額や補助率に差はあるが、補助対象改修費を10万円としている市が多い。								
C 事業コスト	単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費 ①		10,257	10,213	22,734	45,526	合計 22,734,020 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び 交付金 22,734,020 円		
		一般財源	10,257	10,213	22,734	45,526			
	職員人件費 ②		718	707	1,403	1,979			
	総事業費(①+②)		10,975	10,920	24,137	47,505			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			住宅改善費補助事業	担当部	長寿保険部
一般会計				担当課	長寿課
款	項	目		担当係	介護認定給付係
3	1	3			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	介護保険での給付対象を超えた住宅改修費に対する補助事業であるが、高齢者の増加に伴い補助件数が増加しており、市民ニーズの高い事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		高い	介護保険の給付申請と市の補助申請をひとつの申請で対応するなど、申請者の利便性と事務の効率化が図られている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	介護保険サービスに係わる事業のため、保険者の市が実施すべき事業である。 高齢者が住み慣れた地域や家庭で安心して暮らせるよう総合計画で介護サービスの充実を図る上で必要な事業である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	自宅で安心して暮らすために必要となる住環境の整備が図られており、介護サービスの充実に大きく貢献している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
高齢化が進む中、第5期刈谷市介護保険事業計画・高齢者福祉計画の重点課題である地域包括ケアシステムの推進施策である高齢者の住まいの整備を促進するため、平成25年6月より補助対象改修費の上限額を10万円から20万円に拡充した。また、同時に補助率を介護保険の給付率に合わせ100%から90%として補助制度の適正化を図った。					

会計名		福祉有償運送運営協議会事業				担当部	長寿保険部		
一般会計						担当課	長寿課		
款	項					目	担当係	管理係	
3	1					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	福祉有償運送の必要性、対価が適切なものであるか等について協議し、福祉有償運送の適切な運営を図る。	主たる内容	○協議会の開催					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	刈谷市福祉有償運送運営協議会設置要綱						
		対象者	協議会委員	事業期間	平成17年度 ~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		・協議会の開催 開催日 11月7日		・協議会の開催 開催日 11月13日		・協議会の開催 開催日 1月28日		・協議会を最低1回は開催予定	
成果 (できたこと)		運営協議会での合意に基づき道路運送法第79条の登録をすることにより、NPO等による自家用自動車を使用した有償運送が可能となり移動制約者の移送手段を確保することができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動 指標		協議会開催数(回)		1	1	1	1	1	
指標									
他市との 比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費 ①		64	70	58	141	合計	57,600 円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	報償費	57,600 円	
		一般財源	64	70	58	141			
	職員人件費 ②		72	672	701	660			
	総事業費(①+②)		136	742	759	801			
	建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			介護保険会計繰出事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	介護保険企画係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	介護サービスの充実						
	目的	介護保険事業の円滑な運営を図る。		主たる内容	介護保険事業に係る介護給付費、地域支援事業費、総務費の市負担分を介護保険会計に繰り出す。				
	位置づけ	関連計画 刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
		根拠法令	介護保険法						
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	平成12年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		介護給付費分：652,132,000円		介護給付費分：693,161,000円		介護給付費分：726,200,000円		介護給付費分：783,879,000円	
地域支援事業費分：23,034,000円		地域支援事業費分：25,592,000円		地域支援事業費分：26,303,000円		地域支援事業費分：27,482,000円			
総務費分：199,689,000円		総務費分：184,488,000円		総務費分：177,301,000円		総務費分：181,617,000円			
計 874,855,000円		計 903,241,000円		計 929,804,000円		計 992,978,000円			
成果 (できたこと)		介護保険法に規定されている介護給付費等の市負担分を一般会計から介護保険会計に繰り出すことで、介護保険会計の健全な運営を行うことができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動 指標		繰出額(千円)		874,855	903,241	929,804	992,978	—	
指標									
他市との 比較検証									
C 事業 コスト	単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費①		874,855	903,241	929,804	992,978	合計	929,804,000円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	繰入金	929,804,000円	
		一般財源	874,855	903,241	929,804	992,978			
	職員人件費②		72	71	70	73			
	総事業費(①+②)		874,927	903,312	929,874	993,051			
	建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			高齡者能力活用事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齡者福祉						
		施策の内容	高齡者の社会参加・生きがづくり						
	目的	定年退職者等に対する就業機会の確保をはじめとした、高齡者能力活用事業の推進を図る。	主たる内容	○刈谷市シルバー人材センターに補助金を交付する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齡者福祉計画						
		根拠法令	高年齢者等の雇用の安定等に関する法律						
	対象者	刈谷市シルバー人材センター	事業期間	昭和54年度～					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		・補助金の交付		・補助金の交付		・補助金の交付		・補助金の交付	
成果 (できたこと)		シルバー人材センターの円滑な運営を支援し、高齡者の能力活用及び生きがづくりを図ることができた。							
課題 (できなかったこと)		経済情勢の変化にともない、企業等からの発注が減少傾向にあり、新たな就業先の確保が必要である。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
活動指標		シルバー人材センター会員数(人)			479	436	412	412	—
指標									
他市との比較検証		近隣市の会員数(各年度4月1日現在) 平成25年度 碧南市 452人、安城市 872人、知立市 472人、高浜市 420人 平成24年度 碧南市 471人、安城市 900人、知立市 465人、高浜市 436人 前年度と比較して会員数が減少している市が多い。							
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費 ①		26,536	23,863	24,698	49,369	合計 24,697,710 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び 交付金 24,697,710 円		
		一般財源	26,536	23,863	24,698	49,369			
	職員人件費 ②		1,436	1,061	1,052	879			
	総事業費(①+②)		27,972	24,924	25,750	50,248			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			老人いこいの場整備運営事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいづくり						
	目的	地域の高齢者の交流の場である老人いこいの場を設置・運営することにより、高齢者の生きがいと健康づくりを支援する。	主たる内容	○老人いこいの場の運営を各管理者に委託する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市老人いこいの場設置運営要綱						
		対象者	60歳以上の高齢者	事業期間	昭和48年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		・いこいの場開設(36ヶ所)		・いこいの場開設(35ヶ所)		・いこいの場開設(34ヶ所)		・いこいの場開設(34ヶ所)	
成果 (できたこと)		老人いこいの場を開設することにより、地域の高齢者の交流の場を提供し、相互の親睦を図るとともに、生きがいと健康づくりの推進を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
活動指標		いこいの場開設日数(日)			6,815	6,542	6,321	6,321	—
活動指標		いこいの場利用者数(人)			76,150	70,306	64,380	64,380	—
他市との比較検証		設置箇所数 碧南市 31箇所、安城市 83箇所、知立市 26箇所、高浜市 9箇所							
C 事業コスト		単位：千円		23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳	
	事業費①		3,466	3,384	3,269	3,290	合計	3,268,784円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	役務費	4,935円	
		一般財源	3,466	3,384	3,269	3,290	委託料	3,263,849円	
	職員人件費②		2,154	1,415	1,403	1,319			
	総事業費(①+②)		5,620	4,799	4,672	4,609			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名		高年齢者の生きがいと健康づくり推進事業				担当部	長寿保険部		
一般会計						担当課	長寿課		
款	項					目	担当係	管理係	
3	1					3			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいづくり						
	目的	高齢者を対象としたスポーツ大会や世代間交流行事等を行うことにより、生きがいと健康づくりの推進を図る。			主たる内容	○刈谷市老人クラブ連合会へ事業の運営を委託する。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令							
		対象者	老人クラブ会員および60歳以上の高齢者	事業期間	昭和56年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		・ゲートボール大会 ・グラウンド・ゴルフ大会 ・おじいちゃん・おばあちゃん と行く名古屋港水族館 ・簡易健康度評価		・ゲートボール大会 ・グラウンド・ゴルフ大会 ・おじいちゃん・おばあちゃん と行く名古屋港水族館 ・簡易健康度評価		・ゲートボール大会 ・グラウンド・ゴルフ大会 ・おじいちゃん・おばあちゃん と行く名古屋港水族館 ・簡易健康度評価		・ゲートボール大会 ・グラウンド・ゴルフ大会 ・おじいちゃん・おばあちゃん と行く名古屋港水族館 ・簡易健康度評価 ※事業統合により「高齢者の生きがいと健康づくり推進事業」として実施 (予算額8,623,000円)	
成果 (できたこと)		高齢者を対象としたスポーツ大会の開催や世代間交流を図る行事等により、高齢者の生きがいと健康づくりを推進することができた。							
課題 (できなかったこと)		参加者が少ない行事については、参加を呼びかける努力をするとともに、内容について見直す必要がある。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動 指標		参加延人数(人)		696	658	709	780	—	
指標									
他市との 比較検証		近隣市においても、委託ではなく老人クラブ連合会の事業として補助する形で、同じような内容の事業を実施している。							
C 事業 コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費 ①		794	810	834	0	合計	833,896 円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	委託料	833,896 円	
		一般財源	794	810	834	0			
	職員人件費 ②		1,077	1,804	1,753	0			
	総事業費(①+②)		1,871	2,614	2,587	0			
	建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
		25年度迄の累積事業費		0					
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			高年齢者スポーツ等奨励事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいくくり						
	目的	高齢者スポーツ大会の全国大会出場者に激励金を交付し、高齢者スポーツの奨励を図る。	主たる内容	県代表として、全国福祉祭等の高齢者スポーツ大会の全国大会に出場する選手に対し、激励金を交付する。					
	位置づけ	関連計画 刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
	根拠法令								
	対象者	※主たる内容に記載		事業期間	～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		熊本大会：7人		宮城・仙台大会：6人		高知大会：10人		栃木大会：13人	
成果 (できたこと)		愛知県代表として全国大会に出場する選手に奨励金を交付する事で、大会出場者の士気を高めることができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)			実績値			目標値			
成果指標		高齢者スポーツ大会出場者数(人)	7	6	10	13	—		
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費①		70	60	100	150	合計	100,000円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	100,000円	
		一般財源	70	60	100	150			
	職員人件費②		1,077	424	421	586			
	総事業費(①+②)		1,147	484	521	736			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			敬老金等支給事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがづくり						
	目的	多年に渡り社会の発展に尽くしてきた高齢者を敬愛し、長寿を祝うとともに、各地区等への健康・長寿に対する啓発を行う。	主たる内容	○各地区等で行われる老人の日行事に対し補助金を交付する。 ○満75歳以上、満87歳、満99歳、満100歳以上にそれぞれ記念品を贈呈する。 ○満80歳、満85歳、満90歳、満95歳、満99歳以上に敬老金（10,000円）を贈呈する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市補助金交付規則、刈谷市敬老祝金品支給要綱、刈谷市敬老会事業補助金交付要綱						
		対象者	市内在住の満75歳以上の人	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		記念品対象者(満75歳以上) 10,580人		記念品対象者(満75歳以上) 11,000人		記念品対象者(満75歳以上) 11,434人		住民基本台帳上の人数によるため、計画・目標値は未設定。	
敬老金対象者(10,000円/人) 1,589人		敬老金対象者(10,000円/人) 1,617人		敬老金対象者(10,000円/人) 1,662人					
成果 (できたこと)		多年に渡り社会の発展に尽くしてきた高齢者を敬愛し、長寿を祝うとともに、各地区等への健康・長寿に対する啓発を行うことができた。							
課題 (できなかったこと)		高齢者数の増加に伴い、毎年支給総額が増加しているため、支給対象者の見直しが必要である。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
活動指標		記念品対象者(満75歳以上)(人)			10,580	11,000	11,434	—	—
活動指標		敬老金対象者(10,000円/人)			1,589	1,617	1,662	—	—
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳		
	事業費①		28,084	29,288	30,186	41,275	合計	30,186,177円	
	財源	特定財源	1	2	1	1	報償費	23,228,353円	
		一般財源	28,083	29,286	30,185	41,274	需用費	109,424円	
	職員人件費②		2,512	1,698	2,104	1,979	負担金、補助及び交付金	6,848,400円	
	総事業費(①+②)		30,596	30,986	32,290	43,254			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0		市町村権限委譲交付金(県)					
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			福祉電話設置運営事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	高齢福祉係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	ひとり暮らし高齢者等に定期的に電話をかけることにより、安否確認と必要な相談を受けるとともに、電話機を所有していないひとり暮らし高齢者等の自宅に電話機を設置することにより、福祉の増進を図る。	主たる内容	65歳以上で在宅のひとり暮らし高齢者等に対し、民生委員が定期的な電話による声の訪問を行い、安否確認、相談及び助言をする。また、電話機（携帯電話を含む）を所有しておらず、市民税非課税のひとり暮らし高齢者（65歳以上）の自宅に電話機を設置し、継続した安否確認を可能にする。電話機設置費用及び毎月の基本料金は市が負担する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市福祉電話事業実施要綱						
		対象者	※主たる内容に記載		事業期間	昭和49年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		声の訪問利用者数：42人		声の訪問利用者数：47人		声の訪問利用者数：48人		声の訪問利用者数：50人	
福祉電話（電話機設置）利用者数：35人		福祉電話（電話機設置）利用者数：35人		福祉電話（電話機設置）利用者数：39人		福祉電話（電話機設置）利用者数：40人			
						※事業統合により「高齢者日常生活支援事業」として実施（予算額20,090,000円）			
成果 (できたこと)		ひとり暮らし高齢者で継続して安否確認の必要な者に対して、定期的に電話による声の訪問を行うことにより孤立を防ぎ、安否確認を行うことができた。							
課題 (できなかったこと)		高齢化の進行に伴い、ひとり暮らし高齢者の増加が見込まれるため、より一層の周知啓発が必要である。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動指標		声の訪問利用者数（人）		42	47	48	50	50	
活動指標		福祉電話（電話機設置）利用者数（人）		35	35	39	40	40	
他市との比較検証	県内約3分の2の市で電話機設置の事業を実施している。（緊急通報装置に併せて実施する市もある。） 電話機設置はほとんどの市で所得制限（所得税等非課税）があり、設置費用、リース料金、基本料金は市負担、通話料は本人負担が多い。 なお、電話訪問は県内約3分の1の市が実施。								
C 事業コスト	単位：千円	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳			
	事業費 ①	913	940	938	0	合計	938,133 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	228,000 円	
		一般財源	913	940	938	0	扶助費	710,133 円	
	職員人件費 ②	2,871	1,344	1,333	0				
	総事業費 (①+②)	3,784	2,284	2,271	0				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		25年度特定財源名称				
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			日常生活用具給付事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	高齢福祉係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	ひとり暮らし高齢者等が、安全に安心して生活できるよう、自宅に日常生活用具を給付することにより、福祉の増進を図る。			主たる内容	市民税非課税世帯に属する65歳以上の人で、ひとり暮らし又はねたきり・認知症の人に対し、火災警報器・自動消火器・電磁調理器の日常生活用具を給付する。 (火災警報器については消防法による設置義務)			
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	衣浦東部広域連合火災予防条例、刈谷市高齢者日常生活用具給付事業実施要綱						
		対象者	※主たる内容に記載		事業期間	昭和60年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		火災警報器：15人（31台） 自動消火器：2人 電磁調理器：8人		火災警報器：10人（19台） 自動消火器：2人 電磁調理器：12人		火災警報器：5人（10台） 自動消火器：2人 電磁調理器：4人		火災警報器：7人 自動消火器：3人 電磁調理器：7人 ※事業統合により「高齢者日常生活支援事業」として実施 (予算額20,090,000円)	
成果 (できたこと)		ひとり暮らし高齢者等が安全に安心して生活できるよう、日常生活用具を給付し、福祉の増進を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)		高齢化の進行に伴い、ひとり暮らし高齢者の増加が見込まれるため、防災上の観点からも、より一層の周知啓発が必要である。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
活動 指標		日常生活用具給付人数（人）			25	24	11	17	17
指標									
他市との 比較検証		県内約3分の1の市で同様の事業を実施している。機器給付（設置）以外にも、購入費用の助成（購入額上限、9割補助）という形で、一部自己負担を設けている市もある。							
C 事業 コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費 ①		317	292	159	0	合計	158,970 円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	扶助費	158,970 円	
		一般財源	317	292	159	0			
	職員人件費 ②		1,795	1,344	982	0			
	総事業費 (①+②)		2,112	1,636	1,141	0			
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			家具転倒防止器具取付事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	高齢福祉係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	家具転倒防止器具の取付けが身体的な理由等により困難な世帯に対し、器具の取付けを代行することにより、災害時における家具転倒事故の防止を図り、安心して生活できる環境を維持する。	主たる内容	65歳以上の高齢者のみの世帯に対し、タンス・本棚等に取り付ける家具転倒防止器具の取付費用を1世帯につき4点まで補助し、災害発生時において、素早い避難行動の困難な高齢者の身の安全の確保と被害の軽減を図る。家具転倒防止に必要な資材の代金は利用者が実費負担する。(1家具平均1,000円程度)					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市家具転倒防止器具取付事業実施要綱						
		対象者	65歳以上の高齢者のみの世帯	事業期間	平成18年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		取付世帯数：17世帯		取付世帯数：28世帯		取付世帯数：10世帯		取付世帯数：15世帯	
						※事業統合により「高齢者日常生活支援事業」として実施(予算額20,090,000円)			
成果 (できたこと)		災害時における家具転倒事故の防止を図り、安心して生活できる環境を整えることができた。							
課題 (できなかったこと)		高齢化の進行に伴い、対象者の増加が見込まれるため、防災上の観点からも、より一層の周知啓発が必要である。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
活動指標		家具転倒防止器具取付世帯数(世帯)			17	28	10	15	15
指標									
他市との比較検証		県内約3分の2の市で同様の事業を実施している。対象者の要件として所得制限を設けている市もある。また、取付金具は全て自己負担の場合と市負担(一定個数を超えた場合は自己負担)の場合がある。							
C 事業コスト	単位：千円		23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳		
	事業費①		88	144	67	0	合計	67,284円	
	財源	特定財源	22	27	19	0	委託料	67,284円	
		一般財源	66	117	48	0			
	職員人件費②		1,436	1,344	982	0			
	総事業費(①+②)		1,524	1,488	1,049	0			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0		緊急市町村地震防災対策事業費補助金					
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			布団乾燥等事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	高齢福祉係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	高齢者に対し、布団乾燥並びに寝具のクリーニング及び貸与を行うことにより、清潔な寝具で過ごしてもらい、福祉の増進を図る。	主たる内容	65歳以上の高齢者のみの世帯で、布団の衛生管理が困難な人に対し、布団乾燥車が自宅へ出向き、布団等の乾燥消毒を実施する。 また、在宅のねたきり又は認知症の高齢者（見舞金受給者）に対し、寝具のクリーニング又は貸与を実施する。 ○利用者負担：1回300円（布団乾燥のみ）					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市高齢者布団乾燥等事業実施要綱						
	対象者	※主たる内容に記載			事業期間	昭和54年度～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		布団乾燥	: 98人	布団乾燥	: 98人	布団乾燥	: 99人	布団乾燥	: 100人
寝具クリーニング		: 22人	寝具クリーニング	: 21人	寝具クリーニング	: 22人	寝具クリーニング	: 23人	
寝具貸与		: 4人	寝具貸与	: 7人	寝具貸与	: 6人	寝具貸与	: 7人	
※事業統合により「高齢者日常生活支援事業」として実施（予算額20,090,000円）									
成果 (できたこと)		利用者がサービスを利用し快適な睡眠を得ることにより高齢者の健康維持を図るとともに、介護者の負担軽減を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)		高齢化の進行に伴い、対象者の増加が見込まれるため、より一層の周知啓発が必要である。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
活動指標		布団乾燥等利用者数（人）			124	126	127	130	130
指標									
他市との比較検証	県内のほとんどの市で同様の事業を実施している。実施回数は月1回から年2回程度とバラツキがあるほか、利用者負担も無料、1回毎の定額、布団1枚につきいくらなど様々である。								
C 事業コスト V	単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費 ①		3,496	3,406	3,556	0	合計	3,556,489 円	
	財源	特定財源	204	210	200	0	委託料	3,393,305 円	
		一般財源	3,292	3,196	3,356	0	使用料及び賃借料	163,184 円	
	職員人件費 ②		1,795	1,344	1,333	0			
	総事業費 (①+②)		5,291	4,750	4,889	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0		在宅福祉事業一部負担金					
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			配食サービス事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	高齢福祉係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	見守りが必要で、食事の支度が困難な高齢者に対し、配食サービスを提供することにより、高齢者の食の自立を支援するとともにその安否を確認し、もって福祉の増進を図る。	主たる内容	65歳以上の高齢者のみの世帯で、隣接地に扶養義務者が居住せず、配食サービスの提供が必要であると判断された人に対し、毎週木曜日の昼食と火曜日・金曜日の夕食を配達し安否確認を行う。(カロリー・塩分制限等の必要の無い人を対象とした一般食) ○利用者負担：1食300円					
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
	根拠法令	刈谷市高齢者配食サービス事業実施要綱							
	対象者	※主たる内容に記載		事業期間	平成8年度 ~				
	実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 ■補助・助成 □その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		利用者数：258人 (H24.3の利用者数) 延べ利用食数：25,046食		利用者数：253人 (H25.3の利用者数) 延べ利用食数：25,396食		利用者数：355人(実人数) 延べ利用食数：27,763食		利用者数：360人	
成果 (できたこと)		見守りの必要な高齢者世帯に対し、配達にあわせて安否確認を行い、利用者の状況等を確認することができた。また、定期的に栄養バランスのとれた食事を提供することにより、健康で自立した生活を送ることができるよう支援した。							
課題 (できなかったこと)		高齢化の進行に伴い、ひとり暮らしや高齢者のみ世帯の増加が見込まれ、事業費も年々増加しているため、事業のあり方について検討する必要がある。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動指標		配食サービス利用者数(人) ※H24までは3月時点の利用者数、H25から実人数		258	253	355	360	380	
活動指標		延べ利用食数(食)		25,046	25,396	27,763	—	—	
他市との比較検証		県内全市で同様の事業を実施している。配食サービスの実施回数は週2回から毎日実施、昼食のみや夕食のみと内容は様々である。また、1食あたりの市の補助額も半額程度補助している市や、配達費のみ補助している市がある。							
C 事業コスト V		単位：千円		23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳	
	事業費①		14,376	14,553	15,758	18,588	合計	15,757,732円	
	財源	特定財源	2,208	2,182	2,525	2,700	委託料	15,757,732円	
		一般財源	12,168	12,371	13,233	15,888			
	職員人件費②		2,154	1,698	2,034	2,198			
	総事業費(①+②)		16,530	16,251	17,792	20,786			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0		在宅福祉事業一部負担金					
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			友愛訪問事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	ひとり暮らしの高齢者が地域で安心して暮らせるようにするとともに、孤独感の解消を図る。	主たる内容	市内在住の65歳以上のひとり暮らし高齢者のお宅を地区の老人クラブ会員等が週2回程度定期的に訪問し、安否確認を行うとともに話し相手になる。					
	位置づけ	関連計画 刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画 根拠法令							
	対象者	※主たる内容に記載		事業期間	～				
	実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		友愛訪問の実施		友愛訪問の実施		友愛訪問の実施		友愛訪問の実施 ※事業統合により「高齢者日常生活支援事業」として実施 (予算額20,090,000円)	
		成果 (できたこと)	ひとり暮らしの高齢者を訪問し、安否の確認をするとともに話し相手になることにより、孤独感を解消することができた。						
課題 (できなかったこと)		ひとり暮らしの高齢者が増えているが、本事業の利用者は減少しており、対象となる人へ広く周知するとともに、各単位老人クラブの積極的な事業の実施について促していく必要がある。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動指標		友愛訪問員数(人)		24	20	14	14	—	
活動指標		友愛訪問利用者数(人)		27	22	16	16	—	
他市との比較検証		各市とも同様の事業は実施しているが、どこの市も利用者数は減少している。							
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費 ①		217	173	128	0	合計	127,500 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	127,500 円	
		一般財源	217	173	128	0			
	職員人件費 ②		718	707	701	0			
	総事業費(①+②)		935	880	829	0			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
		25年度迄の累積事業費		0					
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			シルバーハウジング支援事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	高齢福祉係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	シルバーハウジングに居住する高齢者に対し、生活援助員を派遣して生活指導・相談、安否の確認、緊急時の対応等のサービスを提供することにより、高齢者が自立して安全かつ快適な生活を営むことができるよう在宅生活を支援する。	主たる内容	老人デイサービスセンターひまわりに生活援助員を配置し、シルバーハウジングに居住する高齢者に対し、定期的な訪問及び電話による安否確認を行うとともに、緊急通報システムにより連絡を受けた場合、すぐに駆け付けて適切な対処をする。なお、夜間及び休日は緊急通報受報業者により対応する。 ○生活援助員派遣手数料 月額1,000円 (生活保護法による被保護者世帯及び生計中心者市民税所得割非課税世帯は除く。)					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市シルバーハウジング生活援助員派遣事業実施要綱						
		対象者	シルバーハウジングの入居者	事業期間	平成10年度 ~				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		部屋数：53戸		部屋数：53戸		部屋数：53戸		部屋数：53戸	
成果 (できたこと)		シルバーハウジングに居住する高齢者に対して生活援助員を派遣し、生活指導・相談、安否確認、緊急時の対応等のサービスを提供することによって、高齢者が自立して安全かつ快適な生活を営むことができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動指標		シルバーハウジング部屋数(戸)		53	53	53	53	53	
指標									
他市との比較検証		県営・市営住宅のシルバーハウジングに入居している世帯のほか、ひとり暮らしや高齢者のみ世帯に生活援助員を派遣している市もある。 利用者負担は無料から月4,900円まで様々である。							
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費 ①		9,876	10,301	10,312	11,695	合計	10,311,812 円	
	財源	特定財源	43	59	45	48	委託料	10,311,812 円	
		一般財源	9,833	10,242	10,267	11,647			
	職員人件費 ②		2,154	920	982	1,026			
	総事業費(①+②)		12,030	11,221	11,294	12,721			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0		シルバーハウジング生活援助員派遣手数料					
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			生きがい活動支援通所事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいづくり						
	目的	家に閉じこもりがちな高齢者に対し、要介護状態にならないよう通所による介護予防サービスを提供し、自立支援と保健福祉の向上を図る。		主たる内容	おおむね65歳以上で、介護保険の要支援又は要介護認定を受けていない人で、家に閉じこもりがちな高齢者に対し、高齢者福祉センター及び東刈谷市民センターにおいて生活支援通所サービス（ミニデイサービス）を提供する。 ○あつまりん ボランティアを利用し、通所型の介護サービスを行う。 ○ちびじゃん 活動するボランティアの子どもを保育する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市生きがい活動支援通所事業実施要綱						
		対象者	※主たる内容に記載		事業期間	平成9年度 ~			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		実施延日数：158日 利用延人数：1,329人		実施延日数：153日 利用延人数：1,175人		実施延日数：152日 利用延人数：1,029人		実施延日数：152日 利用延人数：1,029人	
成果 (できたこと)		通所による各種のサービスを提供することにより、社会的孤立感の解消、自立的生活の助長、心身機能の維持向上等を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)		高齢者の閉じこもりを予防し解消するためには、社会参加の機会を提供することが重要であるため、より一層の周知啓発が必要である。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
活動指標		生きがい活動支援通所事業実施延日数（日）			158	153	152	152	—
活動指標		生きがい活動支援通所事業利用延人数（人）			1,329	1,175	1,029	1,029	—
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費 ①		3,570	3,473	3,855	4,910	合計	3,855,083 円	
	財源	特定財源	664	587	501	1,020	委託料	3,855,083 円	
		一般財源	2,906	2,886	3,354	3,890			
	職員人件費 ②		359	531	561	440			
	総事業費 (①+②)		3,929	4,004	4,416	5,350			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		25年度特定財源名称			
		25年度迄の累積事業費		0		在宅福祉事業一部負担金			
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			生活支援ハウス運営委託事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	高齢福祉係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	居室において生活することに不安がある高齢者に対し、一時的な住居を提供し、併せて必要な介護サービスの利用調整をすることにより、高齢者が安心して健康で明るい生活を送れるよう支援し、もって高齢者の福祉の増進を図る。	主たる内容	市内に居住する60歳以上の高齢者に対し、住宅改修時、家族の長期入院・長期出張中又は病院・老人保健施設などから退院・退所後自宅での生活に慣れるまでの間などに、6ヶ月以内を原則として住居を提供する。施設には生活援助員が24時間常駐し、生活に関する相談や緊急時の対応に当たる。 利用料は、利用者の収入によって決定する他、利用に伴う光熱水費や入所保証金が必要となる。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市生活支援ハウス運営事業実施要綱						
		対象者	※主たる内容に記載		事業期間	平成19年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		利用人数：7人 延べ日数：889日		利用人数：7人 延べ日数：848日		利用人数：12人 延べ日数：1714日		事業の性質上、計画・目標値は未設定。	
成果 (できたこと)		住宅改修等により一時的に住居が必要となった高齢者に対して住居を提供することで、高齢者の不安の解消及び必要な支援等を実施することができた。							
課題 (できなかったこと)		高齢者を取り巻く環境は日々変化しており、家族の援助を受けることが困難な高齢者は増加しているため、一時的な住居として利用できる生活支援ハウスの周知を図る必要がある。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動指標		生活支援ハウス利用人数(人)		7	7	12	—	—	
指標									
他市との比較検証		県内で一宮市、春日井市、碧南市、豊田市、安城市、西尾市、新城市、高浜市、田原市が同事業を実施。ほとんどが社会福祉法人に運営を委託しており、定員は7名から20名である。							
C 事業コスト		単位：千円		23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳	
	事業費①		8,780	8,780	8,780	8,780	合計	8,780,000円	
	財源	特定財源	88	312	224	10	委託料	8,780,000円	
		一般財源	8,692	8,468	8,556	8,770			
	職員人件費②		2,512	1,698	1,683	1,832			
	総事業費(①+②)		11,292	10,478	10,463	10,612			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0		生活支援ハウス利用負担金					
27年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計		在宅ねたきり・認知症高齢者見舞金支給事業				担当部	長寿保険部		
款	項					目	担当課	長寿課	
3	1	3	業			担当係	高齢福祉係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	在宅のねたきり又は認知症の高齢者に見舞金を支給することにより、その属する世帯の身体的、精神的及び経済的負担を軽減し、福祉の増進を図る。	主たる内容	65歳以上で在宅のねたきり又は認知症の人に対し、月額5,000円の見舞金を支給する。見舞金は、年2回（9月・3月）に分けて、民生委員を通じて支給する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市在宅ねたきり・認知症高齢者見舞金支給要綱						
	対象者	※主たる内容に記載			事業期間	昭和49年度～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	D 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		受給者数：580人（後期分）		受給者数：572人（後期分）		受給者数：599人（後期分）		受給者数：610人	
成果 (できたこと)		老人福祉の理念に基づき、ねたきり高齢者等の属する世帯の身体的、精神的及び経済的負担を軽減し、福祉の増進を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)		高齢化の進行に伴い、対象者の増加が見込まれるため、より一層の周知に努め、給付に繋がるようにする必要がある。一方、毎年予算額が増加しているため、対象者要件など事業内容については検討する必要がある。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
活動指標	在宅ねたきり・認知症高齢者見舞金受給者数（人）			580	572	599	610	620	
指標									
他市との比較検証	県内の約半数の市で同様の事業を実施している。ねたきり・認知症の日常生活自立度等で判定する他、要介護度やその状態が3か月以上継続していることなどの要件がある。また、世帯の所得制限（市民税等非課税）の条件を設けている市も多い。								
C 事業コスト 建設事業	単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費 ①		28,543	28,954	30,425	33,418	合計	30,425,240 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	30,240 円	
		一般財源	28,543	28,954	30,425	33,418	扶助費	30,395,000 円	
	職員人件費 ②		1,436	2,051	2,034	2,198			
	総事業費 (①+②)		29,979	31,005	32,459	35,616			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計		在宅ねたきり・認知症高齢者おむつ助成事業				担当部	長寿保険部		
款	項					目	担当課	長寿課	
3	1					3	担当係	高齢福祉係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	在宅のねたきり又は認知症の高齢者に対し、おむつ等の購入に要する費用の一部を助成することにより、介護者の経済的負担を軽減させ、福祉の増進を図る。	主たる内容	在宅ねたきり・認知症高齢者見舞金受給者でおむつを利用している人に対し、一月あたり3,000円相当のおむつ費用助成利用券を交付する。 なお、要介護認定4又は5で、市民税非課税世帯の人は、一月あたり6,000円相当とする。					
	位置づけ	関連計画		刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画					
		根拠法令	刈谷市在宅ねたきり・認知症高齢者おむつ費用助成事業実施要綱						
		対象者	在宅ねたきり認知症高齢者見舞金受給者	事業期間	平成8年度 ~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 実績 O ハ 実 施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		利用券交付人数：482人 (後期分)		利用券交付人数：479人 (後期分)		利用券交付人数：436人 (後期分)		利用券交付人数：480人	
成果 (できたこと)		おむつ等の購入に要する費用の一部を助成することにより、介護者の経済的負担を軽減させ、福祉の向上を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)		高齢化の進行に伴い、在宅で介護を受けるねたきり・認知症高齢者の増加が見込まれるため、より一層の周知に努め、助成に繋がるようにする必要がある。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
活動 指標	在宅ねたきり・認知症高齢者おむつ費用助成利用券交付人数(人)		23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
指標			482	479	436	480	490		
他市との 比較検証	県内のほとんどの市で同様の事業を実施している。 おむつを現物支給する市もあるが、大半は利用券を交付しており、金額は一月あたり2,500円~7,000円と幅がある。また、要介護認定だけでなく、所得制限(市民税等非課税)の条件を設けている市も多い。								
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳			
	事業費 ①	14,346	14,656	14,609	17,147	合計	14,609,273 円		
	財 源	特定財源	0	0	0	0	報償費	36,000 円	
		一般財源	14,346	14,656	14,609	17,147	需用費	242,277 円	
	職員人件費 ②	1,436	1,698	2,034	2,125	扶助費	14,330,996 円		
	総事業費(①+②)	15,782	16,354	16,643	19,272				
建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称				
	25年度迄の累積事業費		0						
	27年度以降の事業費見込		0						

会計名							担当部	長寿保険部	
一般会計			高齢者タクシー助成事業				担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	高齢福祉係	
3	1	3							
PLAN概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	移動の際に電車・バス等を利用することが困難な高齢者に対し、タクシー料金の一部を助成することにより、高齢者の外出支援及び閉じこもりを予防し、また、通常の自家用車を利用することが困難な高齢者に対し、特殊車両タクシー料金の一部を助成することにより、医療機関への通院等を支援し、もって福祉の増進を図る。	主たる内容	【高齢者タクシー】 在宅の要支援2以上で、市民税非課税世帯の高齢者(65歳以上)に対し、タクシー料金助成利用券(初乗運賃上限、最大700円)を一月あたり3枚交付する。 【介護タクシー】 在宅の要介護1以上で、特殊車両の必要な高齢者(65歳以上)に対し、車椅子用昇降機や寝台付き車両のタクシー料金助成利用券(定額)を一月あたり3枚交付する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市高齢者タクシー料金助成事業実施要綱、刈谷市介護タクシー料金助成事業実施要綱						
		対象者	※主たる内容に記載			事業期間	平成14年度～		
		実施方法	■直営 □委託 □指定管理 ■補助・助成 □その他						
	BDO 実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		高齢者タクシー料金助成利用券交付人数：148人		高齢者タクシー料金助成利用券交付人数：162人		高齢者タクシー料金助成利用券交付人数：164人		高齢者タクシー料金助成利用券交付人数：170人	
介護タクシー料金助成利用券交付人数：178人		介護タクシー料金助成利用券交付人数：217人		介護タクシー料金助成利用券交付人数：251人		介護タクシー料金助成利用券交付人数：260人			
成果 (できたこと)		タクシー料金助成利用券の交付により、外出が必要であってもその手段がない状況の解消を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)		高齢化の進行に伴い、対象者の増加が見込まれるため、より一層の周知に努め、助成に繋がるようにする必要がある。一方、毎年予算額が増加しているため、対象者要件など事業内容については検討する必要がある。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
活動指標		高齢者タクシー料金助成利用券交付人数(人)			148	162	164	170	180
活動指標		介護タクシー料金助成利用券交付人数(人)			178	217	251	260	270
他市との比較検証		県内約半数の市で同様の事業を実施している。1回の乗車につき1枚の利用に制限している市が多い。							
C 事業 コスト	単位：千円		23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳		
	事業費①		7,393	8,102	8,459	11,205	合計	8,459,250円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	354,900円	
		一般財源	7,393	8,102	8,459	11,205	扶助費	8,104,350円	
	職員人件費②		2,871	2,476	2,034	2,125			
	総事業費(①+②)		10,264	10,578	10,493	13,330			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
		25年度迄の累積事業費		0					
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			住宅バリアフリー化支援事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	介護認定給付係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	介護サービスの充実						
	目的	低所得の高齢者が行う転倒防止のためのバリアフリー化工事の負担軽減を図り、安心して自宅で生活できるようにする。		主たる内容	市民税非課税の65歳以上の高齢者のみの世帯で、要支援・要介護認定を受けていない人が自宅に手すりの取付けや段差解消等のバリアフリー化工事を行う場合、9万円を上限としてかかった費用の9割を補助する。(1人1回)				
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市高齢者住宅バリアフリー化工事費補助金交付要綱						
	対象者	※主たる内容に記載			事業期間	平成20年度 ~			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		補助実人数：3人 補助額：270,000円		補助実人数：4人 補助額：279,697円		補助実人数：6人 補助額：481,659円		補助実人数：8人 補助額：720,000円 ※事業統合により「住宅改善費等補助事業」として実施 (予算額45,526,000円)	
成果 (できたこと)		介護保険の要支援・要介護の状態ではないが、自宅内の移動で転倒の不安を抱える低所得の高齢者が安心して生活できる住環境の整備が図られ、要支援・要介護の状態とならないよう支援することができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
活動指標		補助人数(人)			3	4	6	8	—
指標									
他市との比較検証		西三河6市のうちで、要支援・要介護認定されていない高齢者に対する改修費の補助は、条件は様々であるが碧南市、安城市及び高浜市でも実施している。							
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費 ①		270	280	482	0	合計	481,659 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び 交付金	481,659 円	
		一般財源	270	280	482	0			
	職員人件費 ②		72	141	140	0			
	総事業費(①+②)		342	421	622	0			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			介護支援ベッド貸与利用料補助事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	介護認定給付係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	介護サービスの充実						
	目的	介護認定の軽度者（要支援1・要支援2・要介護1）の自立支援及び介護者の負担軽減を図る。		主たる内容	寝具からの立ち上がりが困難な介護認定の軽度者が介護支援ベッドを借りた場合、月額2,835円を上限としてかかった費用の9割を補助する。				
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
	位置づけ	根拠法令	刈谷市介護支援ベッド貸与利用料補助金交付要綱						
	対象者	※主たる内容に記載			事業期間	平成19年度～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		補助実人数：187人 補助額：4,656,478円		補助実人数：212人 補助額：5,497,053円		補助実人数：226人 補助額：5,974,757円		補助実人数：280人 補助額：7,760,000円 ※事業統合により「住宅改善費等補助事業」として実施 (予算額45,526,000円)	
成果 (できたこと)		介護認定の軽度者の自立支援と介護者の負担軽減が図られた。							
課題 (できなかったこと)		高齢者の増加とともに必要コストが大きくなってしまふ。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動指標	補助実人数(人)		187	212	226	280	—		
指標									
他市との比較検証	安城市が同様の事業を実施しており、補助上限額も同額である。								
C 事業コスト V	単位：千円		23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳		
	事業費①		4,656	5,497	5,975	0	合計 5,974,757円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 5,974,757円		
		一般財源	4,656	5,497	5,975	0			
	職員人件費②		359	354	351	0			
	総事業費(①+②)		5,015	5,851	6,326	0			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名		老人ホーム入所者生活補給金支給事業				担当部	長寿保険部		
一般会計						担当課	長寿課		
款	項					目	担当係	高齢福祉係	
3	1					3			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全			主たる内容	刈谷市が措置し、前月收入額が7,500円未満の入所者に対し、1人につき、生活補給金として最大月額7,500円を支給する。 養護老人ホーム入所者の病院の受診費用や日常生活品の購入などに充てる。		
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	養護老人ホームに入所している高齢者に生活補給金を支給することにより、老人福祉の理念に基づき、高齢者の福祉の増進を図る。							
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	老人福祉法、刈谷市老人ホーム入所者生活補給金支給事業実施要綱						
		対象者	※主たる内容に記載		事業期間	平成18年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		受給者数：14人		受給者数：13人		受給者数：14人		事業の性質上、計画・目標値は未設定。	
成果 (できたこと)		生活補給金を支給し、対象者の病院の受診費用や日常生活品の購入に充てることにより、対象者が安定した生活を送ることができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
活動 指標		老人ホーム入所者生活補給金受給者数(人)			14	13	14	—	—
指標									
他市との 比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費 ①		1,252	1,012	975	1,335	合計	975,000 円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	扶助費	975,000 円	
		一般財源	1,252	1,012	975	1,335			
	職員人件費 ②		1,436	920	982	1,026			
	総事業費(①+②)		2,688	1,932	1,957	2,361			
	建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名		在日外国人特別給付事業				担当部	長寿保険部		
一般会計						担当課	長寿課		
款	項					目	担当係	高齢福祉係	
3	1					3			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	年金の受給資格の取れなかった外国人無年金者で一定の要件を満たす方に対し、特別給付金を支給し福祉の向上を図る。	主たる内容	大正15年4月1日以前に出生した外国人で、老齢福祉年金の所得基準を満たす方に対し、一月あたり1万円を支給する。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	刈谷市在日外国人特別給付金支給要綱						
		対象者	※主たる内容に記載		事業期間	平成6年度 ~			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		受給者数：2人		受給者数：2人		受給者数：1人		事業の性質上、計画・目標値は未設定。	
成果 (できたこと)		大正15年4月1日以前に出生した外国人は、老齢福祉年金の所得基準を満たした者でも支給がされない為、一月あたり1万円を特別給付金として支給し、福祉の増進を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動指標	在日外国人特別給付金受給者数（人）		2	2	1	—	—		
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費 ①		240	200	120	240	合計	120,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	扶助費	120,000 円	
		一般財源	240	200	120	240			
	職員人件費 ②		359	495	491	513			
	総事業費 (①+②)		599	695	611	753			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			在宅介護実技研修事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがづくり						
	目的	家庭における介護の基本的な知識、技術を身につける機会を提供し、在宅の介護者を支援する。	主たる内容	○家庭介護教室を開催する。					
	位置づけ	関連計画		刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画					
		根拠法令							
		対象者	介護に関心のある人	事業期間	平成16年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		・家庭介護教室の開催(年3回、延べ5日間)		・家庭介護教室の開催(年3回、延べ5日間)		・家庭介護教室の開催(年3回、延べ5日間)		・家庭介護教室の開催(年3回、延べ5日間) ※事業統合により「地域介護等推進事業」として実施 (予算額354,000円)	
成果 (できたこと)		専門家による講演、演習により、家庭介護に必要な基本的な知識、技術を身につける機会を提供できた。							
課題 (できなかったこと)		より幅広い世代の方に参加してもらうため、PR方法等について検討する必要がある。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動指標		家庭介護教室参加者数(人)		166	184	141	145	—	
指標									
他市との比較検証		他市においても、愛知県市町村振興協会のこの事業を活用して、同様の研修会を実施している。							
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費①		52	137	36	0	合計	35,600円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	使用料及び賃借料	35,600円	
		一般財源	52	137	36	0			
	職員人件費②		1,436	1,592	1,613	0			
	総事業費(①+②)		1,488	1,729	1,649	0			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名		認知症啓発推進事業				担当部	長寿保険部		
一般会計						担当課	長寿課		
款	項					目	担当係	管理係	
3	1					3			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがづくり						
	目的	認知症に対する正しい知識とその具体的な対応方法などを理解し、認知症になっても安心して暮らし続けることができる地域づくりを推進する。	主たる内容	認知症の啓発と認知症に関する知識習得機会を提供し、認知症高齢者を取り巻く環境を整備する。 ○認知症サポーター養成講座 認知症を正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族に対して温かい目で見守る「認知症サポーター」を養成する。 ○認知症に関するパンフレットを作成 民生委員や地域包括支援センター等を通じて啓発を行う。					
	位置づけ	関連計画		刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画					
	根拠法令								
	対象者	市民		事業期間	平成19年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O ハ 実 施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		・認知症サポーター養成講座15回開催：442人 ・パンフレット等を窓口・施設にて配布		・認知症サポーター養成講座19回開催：886人 ・パンフレット等を窓口・施設にて配布		・認知症サポーター養成講座26回開催：994人 ・パンフレット等を窓口・施設にて配布予定		・認知症サポーター養成講座15回開催：300人（予定） ・パンフレット等を窓口・施設にて配布予定 ※事業統合により「地域介護等推進事業」として実施（予算額354,000円）	
成果 (できたこと)		地域包括支援センターの協力により、地道な広報活動を続けてきた結果、民生・児童委員、ボランティアをはじめとする各種団体や民間企業など、様々な方面から受講希望が集まるようになった。また、平成24年度から小学校及び中学校でのサポーター養成講座の開催を働きかけ、子どものうちから認知症に対する理解を深める機会を設けることができた。							
課題 (できなかったこと)		認知症高齢者は増加しており、その家族や地域等への周知や予防啓発は重要であるため、より一層の周知啓発が必要である。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動指標	認知症サポーター養成講座受講者累計数（人）		1,300	2,186	3,180	4,480	7,080		
指標									
他市との比較検証	県のモデル事業等をいち早く積極的に活用した近隣市（安城市等）と比べると、実績数値が少ない。様々な機会を通じて、受講に向けての啓発を進めていく必要がある。								
C 事業コスト V	単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費 ①		162	160	187	354	合計	186,790 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	186,290 円	
		一般財源	162	160	187	354	役務費	500 円	
	職員人件費 ②		1,077	990	1,052	2,711			
	総事業費 (①+②)		1,239	1,150	1,239	3,065			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			老人ホーム措置事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	高齢福祉係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	原則として65歳以上の者で、身体上又は精神上の障害があるために日常生活を営むのに支障がある者が、心身の状況、その置かれている環境等に応じて、自立した日常生活を営むために最も適切な支援が総合的に受けられるように、養護老人ホーム等への入所措置、介護保険サービスの便宜を供与する措置等の積極的な実施に努め、もって当該高齢者の福祉の増進を図る。	主たる内容	養護老人ホーム及び特別養護老人ホーム等（やむを得ない措置）被措置者の入所施設等に対し、支弁費を支給する。 ※やむを得ない措置とは、事業者と契約をして介護サービスを利用することや、その前提となる市町村に対する要介護認定の申請を期待しがたい場合、又は高齢者虐待等により保護及び支援が必要と認められる場合をいう。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	老人福祉法、刈谷市老人福祉法施行細則、老人福祉法第28条の規定による費用徴収規則						
		対象者	※主たる内容に記載		事業期間	～			
		実施方法	■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他						
	BDO 事業実績 計画 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		養護老人ホーム被措置者数：25人（年度末時点）		養護老人ホーム被措置者数：25人（年度末時点）		養護老人ホーム被措置者数：27人（年度末時点）		老人福祉法上の措置であるため、計画・目標値は未設定。	
成果 (できたこと)		居宅での生活が困難であった高齢者を養護老人ホームに入所させることで、高齢者が心身ともに健全な生活を送ることができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
活動 指標		養護老人ホーム被措置者数（人）			25	25	27	—	—
指標									
他市との 比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費 ①		59,957	53,923	57,388	71,762	合計	57,388,021 円	
	財 源	特定財源	58,743	51,692	55,155	69,442	報償費	40,000 円	
		一般財源	1,214	2,231	2,233	2,320	扶助費	57,348,021 円	
	職員人件費 ②		5,025	3,183	2,805	2,931			
	総事業費 (①+②)		64,982	57,106	60,193	74,693			
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0		老人ホーム被措置者負担金 老人ホーム入所者措置収入					
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			訪問介護利用者負担助成事業				担当部	長寿保険部		
一般会計							担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	介護認定給付係		
3	1	3								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	介護サービスの充実							
	目的	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律による訪問介護を無料で利用していた低所得者が、介護保険法による訪問介護を利用することで新たに発生する利用者負担を軽減し、必要な訪問介護が適切に利用できるようにする。			主たる内容	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律による訪問介護を無料で利用していた低所得者に対し、介護保険法による訪問介護の利用にかかる10%の利用者負担が0%となるよう助成する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
		根拠法令	刈谷市介護保険訪問介護利用者負担金助成要綱							
	対象者	※主たる内容に記載			事業期間	平成12年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
		—		—		—		助成額：22,000円 ※事業統合により「介護サービス利用者負担等軽減事業」として実施 (予算額3,452,000円)		
成果 (できたこと)		現時点で該当者はなし。								
課題 (できなかったこと)										
指標名称(単位)				実績値		目標値				
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動指標		助成額(円)			0	0	0	22,000	—	
指標										
他市との比較検証		国・県の補助のもと、全国的に実施されている。								
C 事業コスト		単位：千円		23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳		
	事業費①		0	0	0	0	合計 0円			
	財源	特定財源	0	0	0	0				
		一般財源	0	0	0	0				
	職員人件費②		72	141	140	0				
	総事業費(①+②)		72	141	140	0				
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称				
25年度迄の累積事業費		0								
27年度以降の事業費見込		0								

会計名			福祉法人等サービス利用軽減事業				担当部	長寿保険部		
一般会計							担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	介護認定給付係		
3	1	3								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	介護サービスの充実							
	目的	社会福祉法人等による低所得の高齢者に対する介護保険サービスの利用料等の軽減を促進し、低所得の高齢者であっても必要な介護保険サービスを利用できるようにする。	主たる内容	対象となる介護保険サービスの利用者負担額、食費及び居住費等を軽減した社会福祉法人等に対し、軽減による損失が1%を超えた場合に超えた額の50%を補助する。						
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
		根拠法令	社会福祉法人等による生計困難者等に対する利用者負担軽減制度事業費補助金交付要綱							
		対象者	※主たる内容に記載	事業期間	平成12年度～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
		補助法人数：1法人 補助額：1,623,000円		補助法人数：3法人 補助額：1,802,000円		補助法人数：3法人 補助額：1,608,000円		補助法人数：— 補助額：2,156,000円 ※事業統合により「介護サービス利用者負担等軽減事業」として実施 (予算額3,452,000円)		
成果 (できたこと)		社会福祉法人等による低所得高齢者に対する軽減が促進され、低所得の高齢者が必要なサービスを利用することができた。								
課題 (できなかったこと)										
指標名称(単位)			実績値			目標値				
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度			
活動 指標		補助額(円)		1,623,000	1,802,000	1,608,000	2,156,000	—		
指標										
他市との 比較検証		全国で概ね実施されている。								
C 事業 コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費①		1,623	1,802	1,608	0	合計 1,608,000円			
	財 源	特定財源	1,217	1,351	1,206	0	負担金、補助及び 交付金 1,608,000円			
		一般財源	406	451	402	0				
	職員人件費②		359	354	351	0				
	総事業費(①+②)		1,982	2,156	1,959	0				
	建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称				
25年度迄の累積事業費		0		福祉法人等サービス利用軽減 事業費補助金(県)						
27年度以降の事業費見込		0								

会計名		居宅サービス等利用者負担助成事業				担当部	長寿保険部		
一般会計						担当課	長寿課		
款	項					目	担当係	介護認定給付係	
3	1					3			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	介護サービスの充実						
	目的	低所得のため生計の維持が困難な世帯の高齢者であっても、必要な介護保険の居宅サービス、地域密着型サービス及び住宅改修が利用できるようにする。	主たる内容	市民税が非課税の人のみの世帯で、負担能力のある親族等に扶養されておらず、1人世帯の場合では預貯金等が350万円以下、前年収入額が103万円以下等の要件を満たす高齢者に対し、居宅サービス等の利用に係る10%の利用者負担額の50%を申請に基づき助成する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市介護保険居宅サービス等利用者負担額助成事業実施要綱						
		対象者	※主たる内容に記載		事業期間	平成13年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		助成人数：47人 助成額：1,359,010円		助成人数：23人 助成額：825,973円		助成人数：24人 助成額：759,861円		助成人数：37人 助成額：1,272,000円	
						※事業統合により「介護サービス利用者負担等軽減事業」として実施 (予算額3,452,000円)			
成果 (できたこと)		生活の維持が困難な高齢者であっても、必要な介護保険サービスを利用することができた。 平成23年4月1日から助成受給資格要件に、負担能力のある親族等に扶養されていないこと、1人世帯の場合では預貯金等が350万円以下であること等を加え、助成受給資格の適正化を図っている。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
活動指標		助成人数(人)			47	23	24	37	—
指標									
他市との比較検証		助成対象条件や助成割合は異なるが、県内では18保険者が実施している。							
C 事業コスト	単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費①		1,359	826	760	3,452	合計	759,861円	
	財源	特定財源	0	0	0	1,635	扶助費	759,861円	
		一般財源	1,359	826	760	1,817			
	職員人件費②		718	707	701	1,246			
	総事業費(①+②)		2,077	1,533	1,461	4,698			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)			0	25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費			0						
27年度以降の事業費見込			0						

会計名		ケアプラン指導研修事業				担当部	長寿保険部		
一般会計						担当課	長寿課		
款	項					目	担当係	介護認定給付係	
3	1					3			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	介護サービスの充実						
	目的	介護支援専門員（ケアマネジャー）のスキルアップを図り、高齢者が適切なケアプランのもとで介護保険サービスを利用できるようにする。	主たる内容	介護支援専門員を対象に、ケアマネジメントリーダー等によるケアプランの事例調査・指導・作成技術向上のための研修を行う。					
	位置づけ	関連計画		刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画					
			根拠法令	介護保険法					
		対象者	市内介護支援専門員	事業期間	平成18年度～				
		実施方法	■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他						
	BDO 事業実績 実施	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		ケアプラン指導研修会：2回		ケアプラン指導研修会：2回		ケアプラン指導研修会：2回		ケアプラン指導研修会：2回	
成果 (できたこと)		介護支援専門員のケアプラン作成技術の向上が図られ、高齢者も適切なケアプランに基づくサービス利用ができた。							
課題 (できなかったこと)		より多くの介護支援専門員が参加することが効果に繋がるため、参加者を増やす取組みが必要である。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動指標		開催数（回）		2	2	2	2	—	
活動指標		延参加人数（人）		50	46	64	60	—	
他市との比較検証		近隣市での実施のない刈谷市独自の事業である。							
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費 ①		24	24	24	28	合計	24,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	24,000 円	
		一般財源	24	24	24	28			
	職員人件費 ②		359	354	351	366			
	総事業費 (①+②)		383	378	375	394			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		25年度特定財源名称			
		25年度迄の累積事業費		0					
27年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計		認知症高齢者グループホーム施設開設準備				担当部	長寿保険部		
款 項 目 3 1 3		経費補助事業				担当課	長寿課		
						担当係	介護保険企画係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	介護サービスの充実						
	目的	開設時から質の高いサービスを提供するための体制整備を図ることを目的とする。	主たる内容	民間事業者が整備する認知症高齢者グループホームの開設準備経費に対して、1施設につき600千円×定員を上限とした補助金を交付する。平成25年度は刈谷市南部圏域に1施設の整備を行う。					
	位置づけ	関連計画	第5期介護保険事業計画						
		根拠法令	介護保険法						
		対象者	事業者	事業期間	平成25年度 ~ 平成25年度				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		補助件数	1件			補助件数	1件		
補助額		10,800千円			補助額	10,800千円			
成果 (できたこと)		事業者は補助金を活用し、職員の雇い上げ、職員の募集、初度設備等の購入等を行い、開設時からの運営を円滑に行うことができ、質の高いサービスを提供することができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
活動指標		介護職員処遇改善等臨時特例基金事業費補助金(千円)			10,800	—	10,800	—	—
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳		
	事業費①		0	0	10,800	0	合計 10,800,000円		
	財源	特定財源	0	0	10,800	0	負担金、補助及び交付金 10,800,000円		
		一般財源	0	0	0	0			
	職員人件費②		0	0	70	0			
	総事業費(①+②)		0	0	10,870	0			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0		介護職員処遇改善等臨時特例基金事業費補助金(県)					
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			養護老人ホーム管理運営事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	6							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者福祉施設の充実						
	目的	老人福祉法に基づく、主に経済的な理由で居宅において生活することが困難な65歳以上の高齢者を入所させ、養護するための施設で、入所者が自立した日常生活を営み、社会的活動に参加するために必要な指導や訓練を行うことを目的とする。	主たる内容	○施設の管理運営を指定管理者である刈谷市社会福祉協議会に委託する。 ○施設の修繕等					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	老人福祉法、刈谷市老人福祉法施行細則、刈谷市ふれあいの里条例						
		対象者	※目的に記載		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		・養護老人ホーム管理運営委託 ・施設の修繕等		・養護老人ホーム管理運営委託 ・施設の修繕等		・養護老人ホーム管理運営委託 ・施設の修繕等		・養護老人ホーム管理運営委託 ・施設の修繕等	
成果 (できたこと)		入所者の生活援助や社会参加の促進及び生活環境の整備を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
活動指標		刈谷市養護老人ホーム入所者数(人)			29	28	29	—	—
指標									
他市との比較検証		老人福祉法に基づいた行政の措置施設であるため、他市でも同様の事業を実施している。							
C 事業コスト		単位：千円		23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳	
	事業費①		84,117	78,798	78,286	85,774	合計	78,286,139円	
	財源	特定財源	5,659	6,231	5,805	7,785	需用費	293,139円	
		一般財源	78,458	72,567	72,481	77,989	委託料	77,993,000円	
	職員人件費②		1,077	707	701	733			
	総事業費(①+②)		85,194	79,505	78,987	86,507			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
		25年度迄の累積事業費		0		老人ホーム扶養義務者負担金 老人ホーム被措置者負担金 在宅老人短期保護手数料 老人ホーム入所者措置収入			
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			高齡者交流プラザ管理運営事業				担当部	長寿保険部		
一般会計							担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	管理係		
3	1	7								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齡者福祉							
		施策の内容	高齡者福祉施設の充実							
	目的	高齡者福祉の拠点として、生きがいと健康づくり、交流の場を提供し、高齡者福祉の向上を図る。	主たる内容	○施設の管理運営を指定管理者である刈谷市社会福祉協議会に委託する。 ○施設の修繕等						
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齡者福祉計画							
		根拠法令	刈谷市ふれあいの里条例、刈谷市ふれあいの里条例施行規則							
	対象者	60歳以上の高齡者	事業期間	平成9年度 ~						
	実施方法	■直営 □委託 ■指定管理 □補助・助成 □その他								
	BDO 事業実績 計画 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
		<ul style="list-style-type: none"> 大浴室利用 講座の開催 行事の開催 施設の修繕等 		<ul style="list-style-type: none"> 大浴室利用 講座の開催 行事の開催 施設の修繕等 		<ul style="list-style-type: none"> 大浴室利用 講座の開催 行事の開催 		<ul style="list-style-type: none"> 大浴室利用 講座の開催 行事の開催 		
成果 (できたこと)		利用者の生きがいと健康づくりの推進を図ることができた。								
課題 (できなかったこと)										
指標名称(単位)			実績値			目標値				
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度			
活動指標		高齡者交流プラザ延べ利用者数(人)		111,329	114,002	114,336	115,000	—		
活動指標		大浴室利用者数(人)		61,166	59,867	58,533	59,000	—		
他市との比較検証		近隣市においても福祉施設は整備されているが、本市の設備の充実度は高い。								
C 事業コスト		単位：千円		23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳		
	事業費①		72,623	68,590	72,380	76,226	合計	72,379,635 円		
	財源	特定財源	0	0	0	10	需用費	3,542,175 円		
		一般財源	72,623	68,590	72,380	76,216	役務費	61,034 円		
	職員人件費②		1,077	707	701	733	委託料	66,332,000 円		
	総事業費(①+②)		73,700	69,297	73,081	76,959	使用料及び賃借料	2,444,426 円		
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称				
25年度迄の累積事業費		0		施設賠償責任保険金収入						
27年度以降の事業費見込		0								

会計名		いきいきプラザ管理運営事業				担当部	長寿保険部			
一般会計						担当課	長寿課			
款	項					目	担当係	管理係		
3	1					7				
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	高齢者福祉施設の充実							
	目的	高齢者福祉の拠点として、生きがいと健康づくり、交流の場を提供し、高齢者福祉の向上を図る。	主たる内容	○施設の管理運営を指定管理者である刈谷市社会福祉協議会に委託する。 ○施設の修繕等						
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市老人福祉計画							
		根拠法令	刈谷市一ツ木福祉センター条例、刈谷市一ツ木福祉センター条例施行規則							
	対象者	60歳以上の高齢者	事業期間	平成10年度～						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
		<ul style="list-style-type: none"> ・トレーニング室利用 ・歩行プール利用 ・講座の開催 ・行事の開催 		<ul style="list-style-type: none"> ・トレーニング室利用 ・歩行プール利用 ・講座の開催 ・行事の開催 		<ul style="list-style-type: none"> ・トレーニング室利用 ・歩行プール利用 ・講座の開催 ・行事の開催 		<ul style="list-style-type: none"> ・トレーニング室利用 ・歩行プール利用 ・講座の開催 ・行事の開催 		
成果 (できたこと)		利用者の生きがいと健康づくりの推進及び施設的环境整備を図ることができた。								
課題 (できなかったこと)		施設の老朽化により、修繕の必要な箇所が増えてきている。								
指標名称(単位)			実績値			目標値				
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度			
活動指標		いきいきプラザ入館者数(人)		48,442	48,474	45,027	49,000		—	
活動指標		トレーニング室利用者数(人)		25,661	24,176	23,964	26,000		—	
他市との比較検証		近隣市においても福祉施設は整備されているが、本市の設備の充実度は高い。								
C 事業コスト		単位：千円		23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳		
	事業費①		27,001	28,857	29,281	30,327	合計	29,280,776円		
	財源	特定財源	0	0	0	10	需用費	519,750円		
		一般財源	27,001	28,857	29,281	30,317	役務費	17,026円		
	職員人件費②		1,077	707	701	733	委託料	28,744,000円		
	総事業費(①+②)		28,078	29,564	29,982	31,060				
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称				
		25年度迄の累積事業費		0		施設賠償責任保険金収入				
27年度以降の事業費見込		0								

会計名		ぬくもりプラザ管理運営事業				担当部	長寿保険部		
一般会計						担当課	長寿課		
款	項					目	担当係	管理係	
3	1					7			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者福祉施設の充実						
	目的	高齢者福祉の拠点として、生きがいと健康づくり、交流の場を提供し、高齢者福祉の向上を図る。		主たる内容	○施設の管理運営及び各種講座の開催				
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
	根拠法令	刈谷市南部福祉センター条例、ぬくもりプラザ処務規則							
	対象者	60歳以上の高齢者		事業期間	平成13年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> ・浴室利用 ・マッサージ室利用 ・ふれあい交流室利用 ・講座の開催 		<ul style="list-style-type: none"> ・浴室利用 ・マッサージ室利用 ・ふれあい交流室利用 ・講座の開催 		<ul style="list-style-type: none"> ・浴室利用 ・マッサージ室利用 ・ふれあい交流室利用 ・講座の開催 		<ul style="list-style-type: none"> ・浴室利用 ・マッサージ室利用 ・ふれあい交流室利用 ・講座の開催 	
成果 (できたこと)		利用者の生きがいと健康づくりの推進及び施設的环境整備を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)		施設の老朽化により、修繕の必要な箇所が増えてきている。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動指標		ぬくもりプラザ延べ利用者数(人)		56,826	55,772	58,383	59,000	—	
活動指標		浴室利用者数(人)		26,092	24,255	25,775	27,000	—	
他市との比較検証		近隣市においても福祉施設は整備されているが、本市の設備の充実度は高い。							
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費①		4,234	6,078	4,173	6,437	合計	4,173,356円	
	財源	特定財源	457	515	557	391	賃金	3,249,250円	
		一般財源	3,777	5,563	3,616	6,046	報償費	336,000円	
	職員人件費②		718	495	561	733	需用費	436,906円	
	総事業費(①+②)		4,952	6,573	4,734	7,170	役務費	151,200円	
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
		25年度迄の累積事業費		0		行政財産目的外使用料			
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			生きがいセンター管理運営事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	7							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者福祉施設の充実						
	目的	高齢者福祉の拠点として、生きがいと健康づくりの場を提供し、高齢者福祉の向上を図る。		主たる内容	○施設の管理運営を指定管理者である刈谷市シルバー人材センターに委託する。 ○施設の修繕等				
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市高齢者生きがい施設条例、刈谷市高齢者生きがい施設条例施行規則						
		対象者	60歳以上の高齢者	事業期間	昭和62年度～				
		実施方法	■直営 □委託 ■指定管理 □補助・助成 □その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		・高齢者市民講座の開催 ・講座室、多目的室等の利用 ・施設の修繕等		・高齢者市民講座の開催 ・講座室、多目的室等の利用 ・施設の修繕等		・高齢者市民講座の開催 ・講座室、多目的室等の利用 ・施設の修繕等		・高齢者市民講座の開催 ・講座室、多目的室等の利用 ・施設の修繕等	
成果 (できたこと)		利用者の生きがいと健康づくりの推進及び施設的环境整備を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)		施設の老朽化により、修繕の必要な箇所が増えてきている。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動指標		高齢者市民講座参加者延人数(人)		5,608	5,538	5,393	5,700	—	
活動指標		生きがいセンター延べ利用者数(人)		23,684	24,226	23,535	25,000	—	
他市との比較検証		近隣市においても福祉施設は整備されているが、本市の設備の充実度は高い。							
C 事業コスト		単位：千円		23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳	
	事業費①		19,264	18,453	18,946	20,023	合計	18,946,154円	
	財源	特定財源	0	0	0	10	需用費	667,750円	
		一般財源	19,264	18,453	18,946	20,013	役務費	12,094円	
	職員人件費②		1,436	707	701	733	委託料	16,286,310円	
	総事業費(①+②)		20,700	19,160	19,647	20,756	使用料及び賃借料	1,980,000円	
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0		施設賠償責任保険金収入					
27年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計		老人デイサービスセンターたんぽぽ管理運				担当部	長寿保険部		
款 項 目 3 1 7		営事業				担当課	長寿課		
						担当係	管理係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者福祉施設の充実						
	目的	利用者に安全で快適な環境を提供し、利便性の向上及び高齢者福祉の増進を図る。			主たる内容	①1階浴場補給水弁取替修繕 ②1階ろ過装置ろ過ポンプ取替修繕			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令			刈谷市南部福祉センター条例、刈谷市南部福祉センター条例施行規則				
		対象者	介護保険法の規定に準じる		事業期間	平成13年度 ~			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
				①1階浴場補給水弁取替修繕 ②1階ろ過装置ろ過ポンプ取替修繕		①ろ過装置センサー他修繕 ②排気ファン修繕 ③リフト浴槽推薦取替修繕		①空調機加湿装置修繕 ②空調機小型モーター修繕	
成果 (できたこと)		施設の不具合箇所を修繕することにより、安全で快適な環境を提供し、もって利用者の利便性向上及び高齢者福祉の増進を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称 (単位)				実績値			目標値		
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
活動指標		老人デイサービスセンターたんぽぽ実施日数 (日)			287	292	293	—	—
活動指標		老人デイサービスセンターたんぽぽ利用者数 (人)			5,662	5,717	5,785	—	—
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	855	647	1,700	合計	646,800 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	646,800 円	
		一般財源	0	855	647	1,700			
	職員人件費 ②		0	531	561	586			
	総事業費 (①+②)		0	1,386	1,208	2,286			
	建設事業	全体事業費 (単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			高齡者交流プラザ整備事業	担当部	長寿保険部
一般会計				担当課	長寿課
款	項	目		担当係	管理係
3	1	7			

PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全				
		基本施策	高齡者福祉				
		施策の内容	高齡者福祉施設の充実				
	目的	利用者に安全で快適な環境を提供し、利便性の向上及び高齡者福祉の増進を図る。	主たる内容	施設の不具合箇所の修繕及び改修工事。			
	位置づけ	関連計画		刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齡者福祉計画			
			根拠法令	刈谷市ふれあいの里条例、刈谷市ふれあいの里条例施行規則			
		対象者	60歳以上の高齡者	事業期間	～		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他					

B D O 実績	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
			<ul style="list-style-type: none"> 雨漏り改修工事 陶芸室東側ガラス等改修工事 高圧受電設備修繕工事 自動ドア修繕工事 誘導灯取替工事 電話設備更新工事 熱交加熱ポンプ整備工事 東側浴室改修工事設計業務委託 	<ul style="list-style-type: none"> 東側浴室等改修工事 西側駐車場改修工事 身障者用トイレ内オストメイト設置工事 建物外廻通路デッキ等塗装工事 	<ul style="list-style-type: none"> 非常用給水設備設置工事 ナースコール更新工事 非常放送設備修繕 排水用水中ポンプ修繕 講座室FCU修繕 ろ過装置修繕 加熱ポンプ他修繕 消火設備修繕 大集会室音響設備修繕 ミニシアター音響設備修繕 	施設の不具合箇所を改修することにより、利用者が安全かつ快適に利用できる環境を整備することができた。			
	成果 (できたこと)								
課題 (できなかったこと)									
	指標名称(単位)				実績値		目標値		
					23年度	24年度	25年度	26年度	28年度
活動指標	高齡者交流プラザ延べ利用者数(人)				111,329	114,002	114,336	115,000	—
活動指標	大浴室利用者数(人)				61,166	59,867	58,533	62,000	—
他市との比較検証	近隣市においても福祉施設は整備されているが、本市の設備の充実度は高い。								

C 事業 コスト	単位：千円	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳		
	事業費①	0	9,737	28,610	23,920	合計	28,610,400円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	28,610,400円
		一般財源	0	9,737	28,610	23,920		
		職員人件費②	0	849	842	733		
		総事業費(①+②)	0	10,586	29,452	24,653		
	建設事業	全体事業費(単位：千円)	0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0						
27年度以降の事業費見込		0						